



- ①青葉区吉成に位置する本社ビルでは通信制高校サポート校も展開している。
- ②児童のモチベーションを上げ勉強の楽しさを伝え学習の習慣をつけていく。
- ③子どもたち一人ひとりの課題や目標について話し合う「ケース会議」。
- ④当日の活動や支援の内容などを保護者に提供できる「児童管理システム」。
- ⑤障がい者雇用に積極的な「久遠チョコレート」と提携し就労サポートも実践。



本田さんの1日

支援職のある日のお仕事を
チラッと拝見

送迎から戻ってきたら、それぞれの児童に合ったプリントなどの個別課題を行います。その後、運動やストレッチなどの全体活動に入っていきます

SCHEDULE

9:30	出社、朝礼
10:30	当日の活動の準備
11:30	事務作業
12:30	昼休憩
13:30	送迎の確認作業・出発
15:30	全体活動
17:00	児童送迎・活動記録まとめなど
18:30	退勤



PROFILE
本田 萌夏
【入社】2023年4月
【配属】放課後等デイサービス
kibidango



11:30
当日のスケジュール確認や送迎する人数などをチェック



13:30
児童がリラックスできる安心安全な運転を心がけている

放課後等デイサービス・福祉・保育園

株式会社kibidango

キビダンゴ



採用ページ
(自社HP)



放課後等デイサービスでは集団活動までの自由時間にカードゲームなどでリラックス。

子どもたちがより良い未来を描けるよう、児童福祉・障害福祉の分野で様々な困難に苦悩する人々を包括的に支援している「kibidango」。児童の特性に合わせた発達支援を目的とする放課後デイサービスを中心に、通信制高校サポート校、企業主導型保育園、グループホームなどを運営している。とりわけ、希少なサービスといえるのが、放課後等デイサービスの後に宿泊（泊2日）できる児童向けのショートステイ。家族の病気や怪我、用事などで家を空けなければならぬときなどに利用できるサービスだ。県内で行っている施設が少ないだけに、非常に好評を得ているという。利用者に寄り添った取り組みが評価され、一般社団法人日本未来企業研究所より「SSC未来創造企業」の認定も受けているほか、「障がい者成長支援協会」の宮城県支部として年3回無料での講演を開催するなど、社会貢献にも寄与している。

県内では希少な児童向け
ショートステイなどを行う

働きやすい職場環境で
やりがいを見出す喜び

利用者を支援し笑顔にしているのが平均年齢20代後半のスタッフたち。同社では若手を抜擢。月一度のランチミーティングなどでは、現場の意見を取り入れる機会を設けているので、自分たちの手で業務を構築することができ。資格取得に関する外部講習の費用は同社が負担。独立希望者への資金援助なども実施しているほか、福祉業界ではまだ少ない「確定拠出年金401k」に任意で加入することも可能だ。「福祉サービスは、国や行政の要求を叶えるために行うものではなく、一人ひとりの利用者と向き合い、お互い心を通わせる中で生まれるものです」と話す二階堂代表が理想とするのは、健康者・障がい者という線引きのない、誰もがシームレスにつながり、共助できる社会。代表と想いを共有でき、同社が求める素直な人であれば、仕事にとどまらず、人生での大きなやりがいを見つけられるかもしれない。

誰もがシームレスにつながる
未来を照らす福祉事業を实践

会社情報 & 採用データ

- 設立 2014年7月
- 代表 二階堂 未央
- 資本金 600万円
- 従業員数 70人
(男19人/女51人)

〒989-3205
仙台市青葉区吉成1-17-10
TEL/022-725-7030
FAX/022-725-7030

- 初任給 220,000円～
- 福利厚生 社会保険、通勤手当実費支給(上限12,900円)、賞与年1回、昇給年1回(就業規則どおり)、休憩1時間、ユニフォーム支給あり(私服勤務可能)、確定拠出年金制度、会社負担の飲み会・食事会・親睦会、試用期間6カ月(労働条件に変更なし)、共済金の給付、レジャー施設の割引利用、他
- 休日休暇 日曜、祝日(その他の休みはシフトによる)、夏季休暇、年末年始休暇
- 採用担当者連絡先/TEL.022-725-7030(担当者 紺野)
info@kibidango-group.co.jp

募集職種 児童指導員

- ☑インターンシップ受け入れ/あり
- ☑大学生アルバイト受け入れ/あり